

みんなで語ろう会

ニュースレターNO.81 2019年8月発行

2019年7月17日に第87回“みんなで語ろう会”を開催しました。がん体験者8名(男性2名、女性6名)、家族2名(女性)のご参加をいただきました。手術や治療、副作用などからくる体の悩み、患者だけでなく家族の方の不安や心の悩みも、お互いに聴き合い、分かち合いました。それぞれが学びと癒しを受け取ることができた2時間となりました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ・自分のことは自分の言葉で話すこと
- ・他の方のお話は、善し悪しを評価をしないで最後まで聴くこと
- ・サロンでのお話はこの場限り以上三点です。また、個人情報保護のために、SNSの投稿、録音、写真撮影は禁止です。ご協力をお願いしました。

○がんは体力・気力と栄養管理が大切だと思う。自分だけではできないので、チームプレイで対応するのが良い。

○初めてサロンに参加した時はメソメソしていたが、今では他の方にアドバイスできるくらいに、自分の状態を受け入れられるようになってきた。

○最近は天気が悪いので気持ちが落ち込んでしまう。担当医から「落ち込むのは病気のせいではなく天候のせい。心配しないように。」と言われた。

○がんになって物事に対する見方が変わった。気持ちがおおらかになり、庭を見てもきれいだなと思うし、毎日楽しいことしかしていない。

○このサロンに参加して、相談できる場がたくさんあることを知ることができた。

○がんのことを調べるなら、国立がん研究センターの「がん情報サービス」が信頼できる。
(<https://ganjoho.jp>)

○家にこもっていないで、行くところがあるというだけで気が晴れる。誰かに話したり、聴いてもらうのはいいことだと思う。

○こういう場所では、みなさんの人間性からくる、それぞれの価値観を聞かせてもらえる。たくさん意見を聞くことができる。

○生きていることは素晴らしい。明日があることを信じている。

一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後の予定

- 日時: 毎月・第3水曜日 13時～15時
2019年9月18日(水)
2019年10月16日(水)
- 場所: 武蔵野赤十字病院 多目的室
5番館 3F 情報ラウンジ横
- 対象: 主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関にかかっても参加できます。
(申込みは不要、参加費は無料です。)